

台風・集中豪雨に備える

～身を守るために 今、私たちにできること～

近年、全国的に台風や集中豪雨による被害が多発しています。今年も到来する台風シーズンを前に、風水害から身を守るため、今、私たちにできる備えについて考えます。



大雨の影響で土砂災害が発生した御幣林道



風や豪雨などにより災害の危険性が高まった場合、気象庁やそれぞれの自治体から段階的に気象警報や避難情報が出されます。こうした情報を収集し、正しく理解することで、スムーズな避難行動へと移ることができます。

気象警報の発表基準

各種の気象警報は、気象庁が地域ごとの基準値に基づいて、市町村単位で発表します。

- **注意報** 災害発生の恐れがあるときに、注意を呼び掛けるために行う予報。大雨、洪水、強風など16種類
- **警報** 重大な災害が発生する恐れがあるときに、警戒を呼び掛けるために行う予報。大雨、洪水、暴風、高潮など7種類
- **特別警報** 警報の発表基準をはるかに超える大雨などが予想され、重大な災害が発生する恐れが著しく高まっている場合に、最大級の警戒を呼び掛けるために行う予報。大雨、暴風、高潮など6種類

避難情報の発令基準

- **河川氾濫** 河川の水位の上昇や河川の氾濫・越水などの状況、堤防の決壊などを考慮し、河川ごとに定めた避難対象地域(河川洪水浸水想定区域)に対して発令します。
- **土砂災害** 大雨などにより、土砂災害の危険がある地域(土砂災害(特別)警戒区域)に対して発令します。
- **高潮災害** 台風接近に伴う気圧の低下による海面の上昇と、強い風による海岸への海水の吹き寄せにより、高潮被害の危険性が高まった場合に、高潮浸水想定区域に対して発令します。



大雨により大幅に水位が上昇した鈴鹿川

迅速な避難に向けて情報収集を

市などでは、さまざまな情報伝達方法を用いて、各種の避難情報や避難所開設情報などを発信しています。災害に備えるため、積極的に情報収集を行いましょう。

このような手段で情報収集を!

- 携帯電話へ配信される緊急速報メール
- 市ホームページ
- 市Facebook
- 市Twitter
- 市メルモニ災害メール

※市から災害に関するメールを送信します。

市ホームページ(<http://www.city.suzuka.lg.jp/merumoni/index.html>)から登録できます。

- コミュニティFM(鈴鹿市緊急防災ラジオ:鈴鹿ヴォイスFM78.3MHz)

※緊急時に自動で電源が入り、緊急放送が流れるラジオで、レンタルで利用できます。詳しくは、株式会社鈴鹿メディアパーク([☎378-6267](tel:0378-6267))へお問い合わせください。

- NHKや三重テレビのデータ放送

- 防災スピーカー

※小・中学校、公民館などを中心に、市内に93カ所設置しています。

- ケーブルテレビ

- 緊急L字放送

※CNSの加入者であれば、台風や地震発生時にお持ちのテレビ(121ch、111ch)で視聴できます。



防災スピーカー



緊急防災ラジオ



(株)ケーブルネット 鈴鹿の無料アプリは
(CNSコネクト)

市内22カ所

ライブカメラで道路や川の状況を 確認できます!

実際のカメラ映像が
あなたのスマホで見られる!



▲堀切川

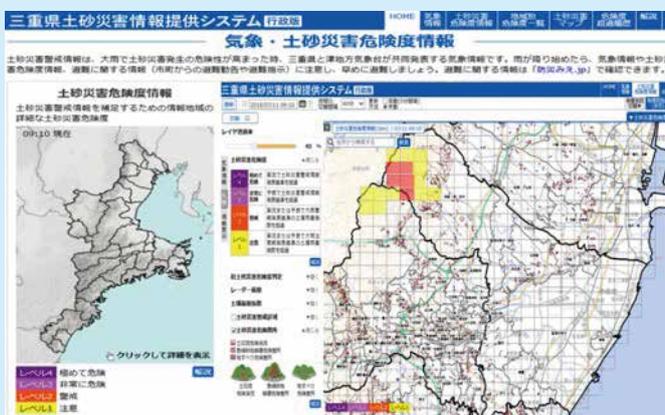
ダウンロードはこちら



Download on the
App Store

GET IT ON
Google Play

市では、土砂災害危険度分布や河川の水位情報などの防災気象情報を活用し、避難情報を発令しています。防災気象情報は、下記ホームページで確認することができます。



土砂災害の危険度

三重県土砂災害情報提供システム
<https://www.sabo.pref.mie.jp>



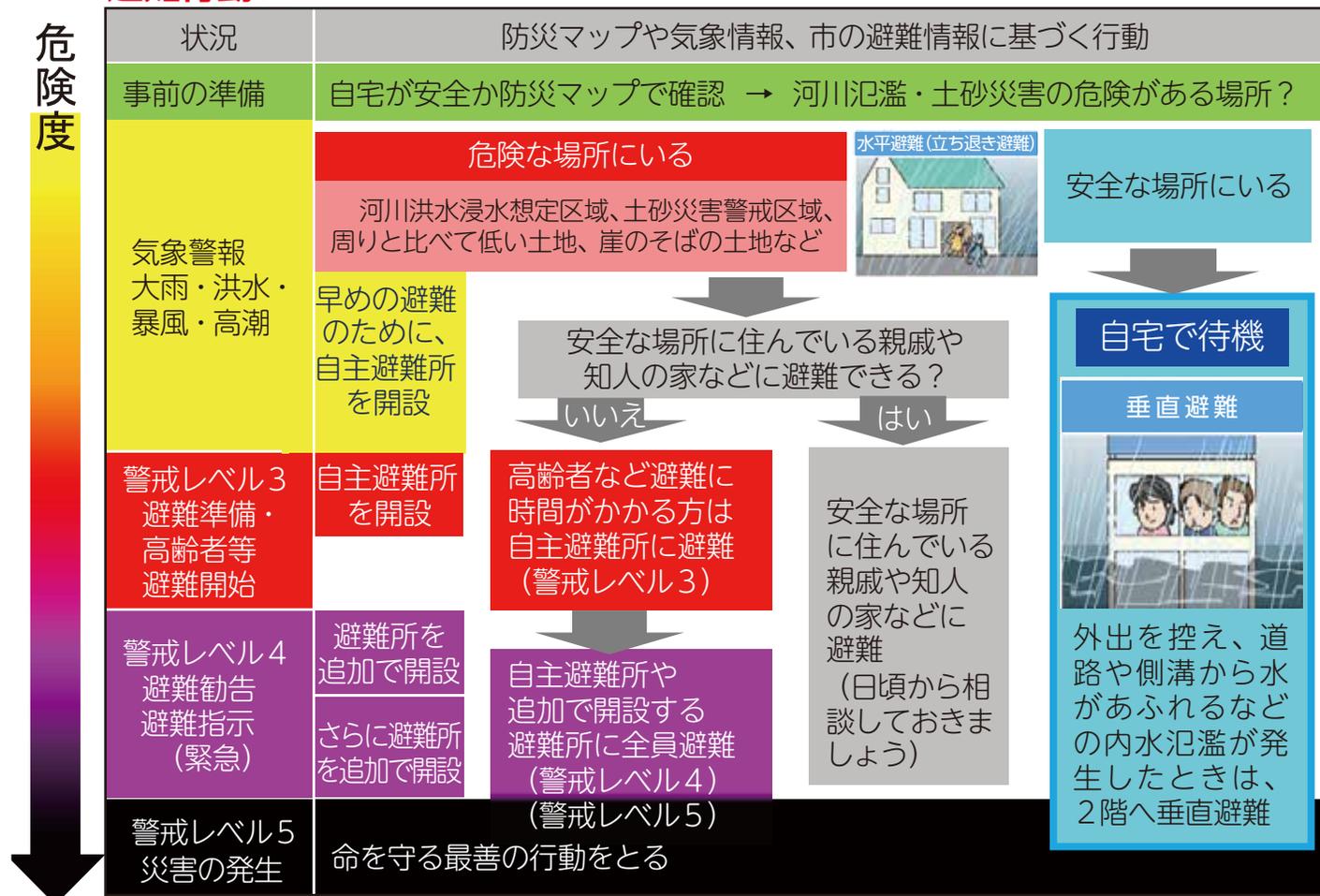
河川の水位情報

国土交通省【川の防災情報】
<https://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do>

円滑な避難に向けて

気象警報の発表に伴い、市民の皆さんが行うべき避難行動を紹介します。

避難行動フロー



避難所の開設

気象警報（大雨、洪水、暴風、高潮）が発表された場合には、はじめに自主避難所が開設され、災害の危険度（警戒レベル）が高まった場合に、段階的に避難所を追加開設していきます。豪雨や暴風時の屋外避難は危険です。早めの避難を行いましょう。

危険度	状況	皆さんの行動	風水害の危険度に応じて開設する避難所
	気象警報 大雨・洪水・ 暴風・高潮	早めの自主避難	① 自主避難所27カ所 ・ 地区市民センター併設公民館20カ所 ・ 単独公民館3カ所（一ノ宮、神戸、愛宕） ・ 小学校体育館4カ所（長太、箕田、白子、鼓ヶ浦）
	警戒レベル3 避難準備・ 高齢者等 避難開始	危険な場所から 高齢者などは避難し、 その他の方は避難準備	② 追加で開設する避難所 ・ 河川氾濫、土砂災害、高潮災害の危険度に応じて、 小学校体育館（国府、加佐登、牧田、若松、稻生、 栄、椿、庄内など）を追加で開設
	警戒レベル4 避難勧告 避難指示 （緊急）	危険な場所から 全員避難 ※ 避難所や安全な 場所へ避難	
	警戒レベル5 災害の発生	命を守る 最善の行動をとる	③ さらに追加で開設する避難所 ・ 災害の発生や危険度がさらに高まった地域周辺の 小学校体育館を、状況に応じて追加で開設
大雨・洪水・暴風・高潮の 各気象警報がすべて解除		④ 避難所の閉鎖 ・ 避難者が全員帰宅後に閉鎖	

新型コロナウイルス感染症予防対策

～避難所での安全を確保するために～

避難所での密閉空間、密集場所、密接場面の「3つの『密』」をできるだけ避けるといった新型コロナウイルスなどの感染症予防対策を行うため、今年度、気象警報（大雨、洪水、暴風、高潮）が発表された場合は、通常よりも多くの避難所を開設します。

◆気象警報（大雨、洪水、暴風、高潮）の発表時に開設する避難所33カ所

○自主避難所27カ所

- ・地区市民センター併設公民館20カ所
- ・単独公民館3カ所（一ノ宮、神戸、愛宕）
- ・小学校体育館4カ所（長太、箕田、白子、鼓ヶ浦）

○感染症予防対策として新たに開設する避難所

- ・小学校体育館6カ所（国府、加佐登、牧田、若松、稻生、栄）

◆避難所での感染症予防対策のお願い

避難所では、個々の衛生用品などが十分に準備できません。避難の際は、各自で感染症予防対策として、以下の取り組みをお願いします。

○マスクの着用

○消毒液、消毒シート、手拭き用ペーパータオル、ティッシュペーパー、 ごみ袋などの衛生用品、体温計、常備薬の持参

※消毒液は避難所でも設置します。

○飲料水、非常食の持参

○上着、肌掛けの持参

※避難所では換気のために窓を開ける場合がありますので、肌寒い場合があります。

○上履き、スリッパの持参

○手洗い、うがい、咳エチケットの実施

○避難所では、避難者同士の間隔を2m以上あけてください。



避難所で活用するプライベートテント



避難所開設時に活用する
「感染症対策グリーンボックス」

避難所では、換気、消毒液の設置、避難者への体調の聞き取りと体温の測定、体調不良の方の専用スペースの確保などの対策を行いますので、ご協力をお願いします。

「3つの『密』」を避けるためにご協力を

これからの集中豪雨や台風の時季を迎えるにあたり、避難所での「3つの『密』」をできるだけ避けるため、市民の皆さんには、下記に示す「3つのお願い」へのご協力をお願いします。

また、大規模災害に備えた自助の対策として、飲料水や非常食などの家庭での防災備蓄品に、マスク、消毒液、体温計などの感染症対策用品も加えていただきますようお願いいたします。

【3つのお願い】

1. 自宅が安全な場所かどうかを防災マップで確認し、自宅での安全確保が可能な場合は、できるだけ自宅で待機してください。
2. 親戚や知人の家など、避難所以外の安全な場所への避難をご検討ください。
3. 避難先が確保できない場合や緊急を有する場合はマスクを着用するなど、各自での感染症予防対策を行った上で、開設している避難所へ、早めに避難してください。



危機管理部長 山本 浩

防災啓発活動についてお知らせします

市では、市民の皆さんの防災意識の向上に向け、地域や企業・団体、学校などを訪問し、災害に関する正しい知識や備えについて、防災研修会や防災訓練を実施しています。

防災研修会

河川洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域、気象情報、避難情報、避難の方法、避難所の開設基準などの内容のほか、家庭や地域で行う災害への備えなどについて学びます。



防災研修会

防災訓練

避難訓練、避難所開設・運営訓練、自主防災隊の訓練、図上訓練、避難所運営ゲーム(HUG)などの体験を通じて、防災に関する知識を習得します。



防災図上訓練

※新型コロナウイルス感染症予防のため、参加者にマスクの着用をお願いするとともに、今後の感染拡大の状況によっては、防災研修会や防災訓練の開催を延期する場合があります。

中ノ川、堀切川・釜屋川、 椋川の洪水浸水想定区域図

新しい河川洪水浸水想定区域図は、P7～P15に掲載していますので、自宅が浸水する恐れがあるか事前に確認しておきましょう。なお、新しい河川洪水浸水想定区域図は、鈴鹿市ホームページの防災マップ(<http://www.city.suzuka.lg.jp/safe/index2.html>)でも確認できます。

鈴鹿市防災マップに掲載されている三重県河川(中ノ川、堀切川・釜屋川、椋川)の洪水浸水想定区域について、三重県が令和元年5月に新しく見直しました。市では、この河川洪水浸水想定区域に基づき、台風や集中豪雨などで川の水位が上昇し、氾濫の危険が高まった場合に、市民の皆さんに対し、避難情報と避難所開設情報を発信します。

◆新しい河川洪水浸水想定区域にかかる地区 (避難対象地域)

- 中ノ川：栄・天名・稻生・白子の一部
- 堀切川・釜屋川：稻生・白子・栄・天名の一部
- 椋川：井田川の一部

※鈴鹿川、安楽川の河川洪水浸水想定区域の見直しはありません。



中ノ川洪水浸水想定区域図(計画規模の降雨)

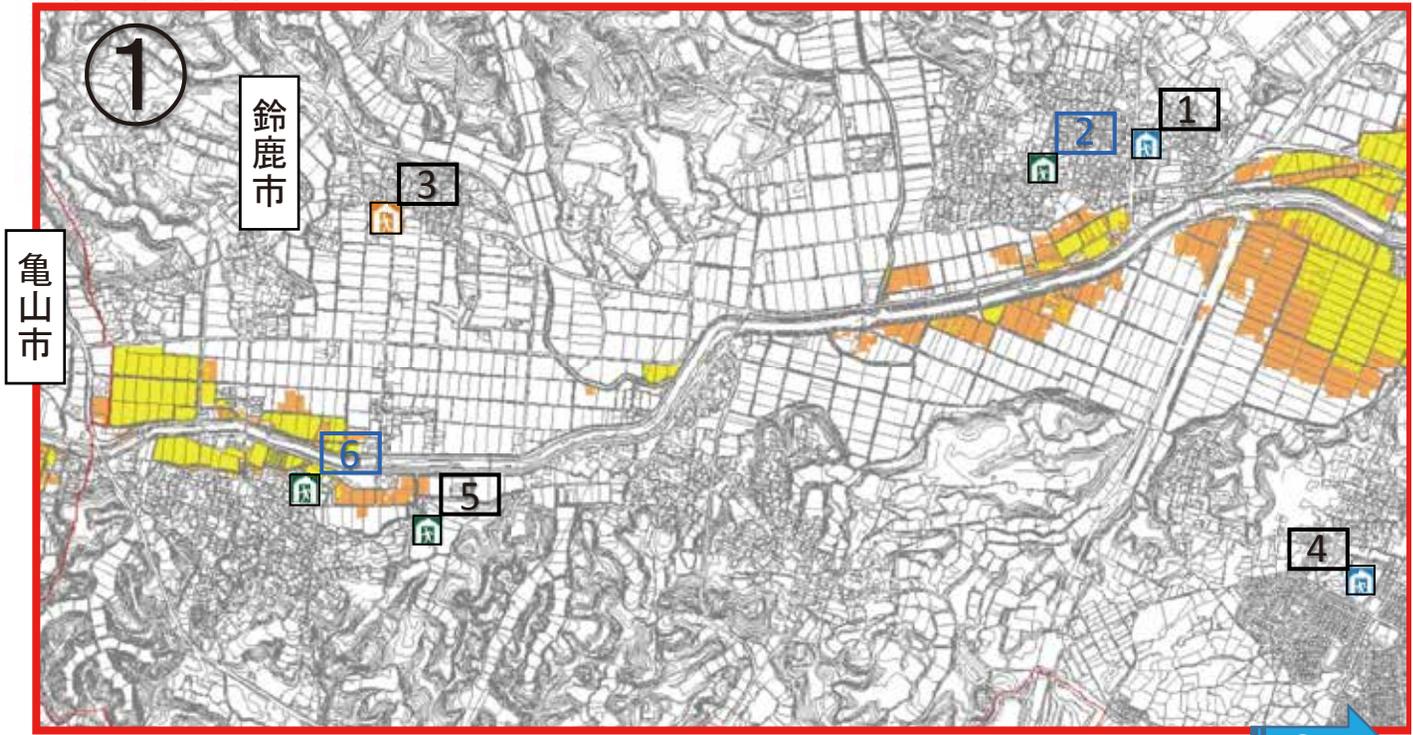
※計画規模の降雨とは？

河川整備の目標とする降雨(30年の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大90.3mmまたは24時間総雨量340.7mm(息苦しくなるような圧迫感がある猛烈な雨)

※令和元年5月三重県指定・公表



- ① 天名小学校体育館
- ② 天名公民館(自主避難所)
- ③ 合川コミュニティセンター
- ④ 郡山小学校体育館
- ⑤ 合川小学校体育館
- ⑥ 合川公民館(自主避難所)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)	0.0 - 0.5m 未満
	0.5 - 3.0m 未満
	3.0 - 5.0m 未満
	5.0 - 10.0m 未満

凡例

収容避難所	
	収容避難所(基幹・公民館) ※基幹は備蓄物資あり
	収容避難所(津波対応) ※備蓄物資あり
	収容避難所(その他) ※状況に応じて開設 備蓄物資なし

大雨・集中豪雨 雨の降り方に注意しましょう

<p>やや強い雨 1時間に10~20ミリ</p> <p>ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続くときは注意が必要です。</p>	<p>強い雨 1時間に20~30ミリ</p> <p>どしゃ降り、傘をさしていても濡れてしまう程度の雨。道路や公園のくぼみ、ぬい土地に水たまりができます。</p>	<p>激しい雨 1時間に30~50ミリ</p> <p>バケツをひっくり返したような雨。道路冠水が見られ、ぬい土地では浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>非常に激しい雨 1時間に50~80ミリ</p> <p>瀧のように降り、傘が全く役に立たなく、先が見えない程度の雨。下水道の排水能力を超え、いたるところで道路冠水や浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>猛烈な雨 1時間に80ミリ以上</p> <p>息苦しくなるような圧迫感のある雨。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。</p>
--	---	--	--	--



中ノ川洪水浸水想定区域図(計画規模の降雨)

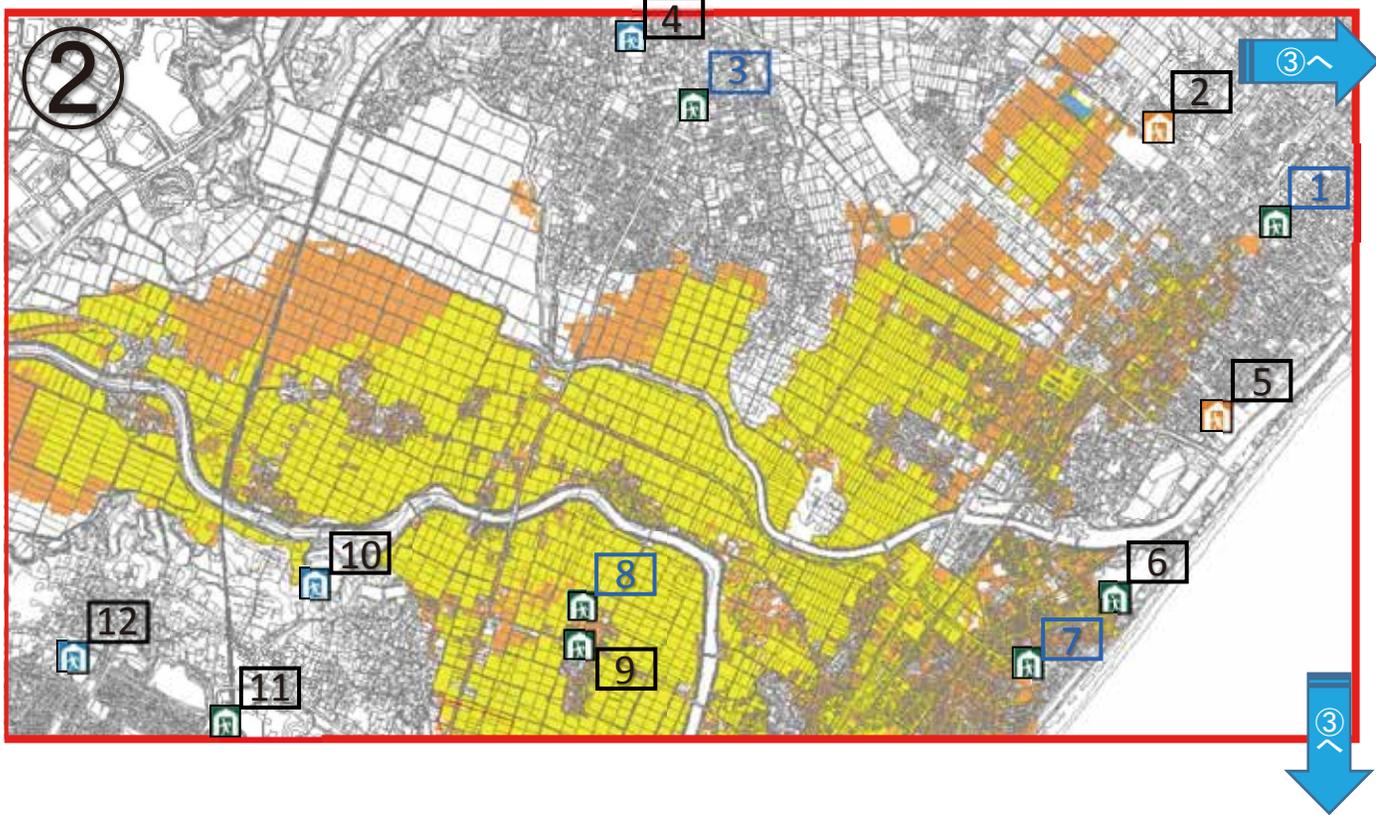
※計画規模の降雨とは？

河川整備の目標とする降雨(30年の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大90.3mmまたは24時間総雨量340.7mm(息苦しくなるような圧迫感がある猛烈な雨)

※令和元年5月三重県指定・公表

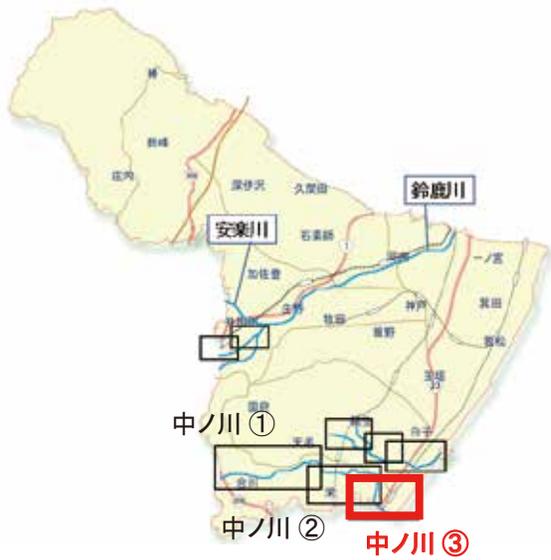


- ① 白子小学校体育館(自主避難所)
- ② 白子高校体育館
- ③ 稲生公民館(自主避難所)
- ④ 稲生小学校体育館
- ⑤ 鼓ヶ浦中学校体育館
- ⑥ 鼓ヶ浦公民館
- ⑦ 鼓ヶ浦小学校体育館(自主避難所)
- ⑧ 栄公民館(自主避難所)
- ⑨ 栄小学校体育館
- ⑩ 天栄中学校体育館
- ⑪ 郡山公民館
- ⑫ 郡山小学校体育館

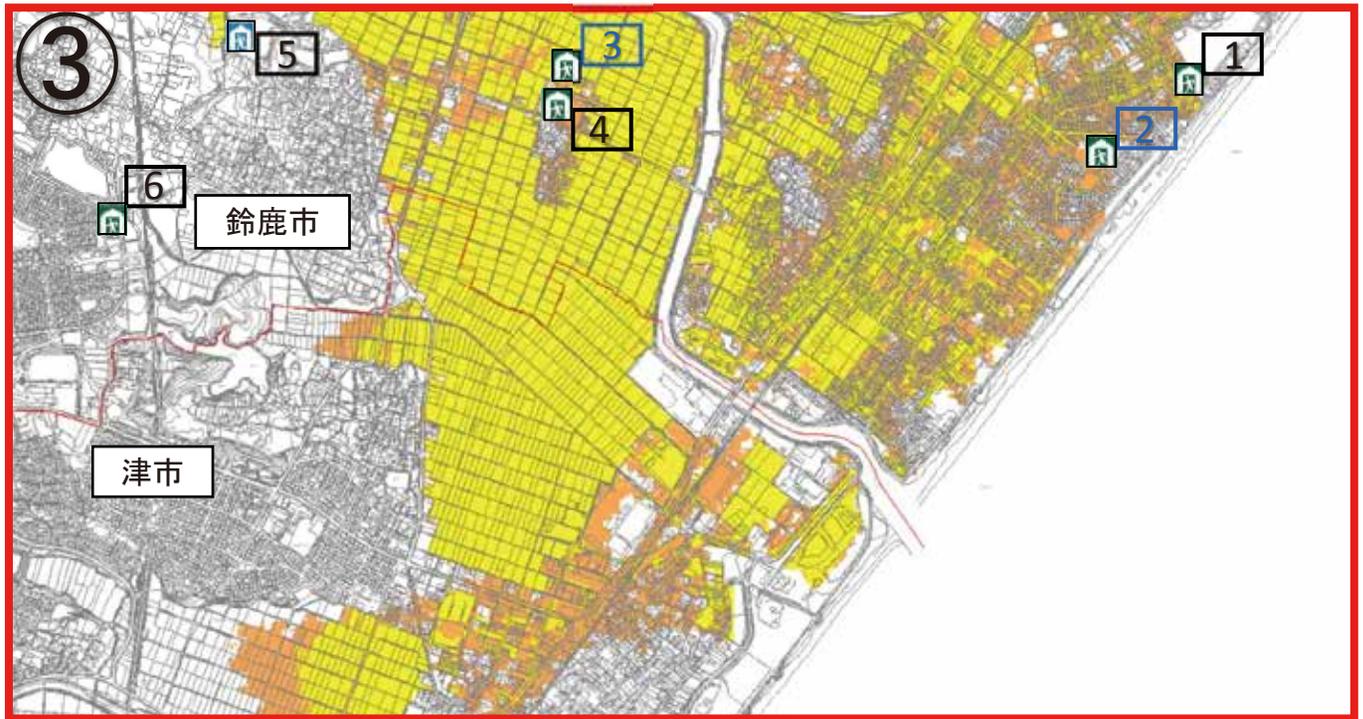


大雨・集中豪雨 雨の降り方に注意しましょう

<p>やや強い雨 1時間に10～20ミリ</p> <p>ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続くときは注意が必要です。</p>	<p>強い雨 1時間に20～30ミリ</p> <p>どしゃ降り、傘をさしても濡れてしまう程度の雨。道路や公園のくぼみ、低い土地に水たまりができます。</p>	<p>激しい雨 1時間に30～50ミリ</p> <p>バケツをひっくり返したような雨。道路冠水が見られ、低い土地では浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>非常に激しい雨 1時間に50～80ミリ</p> <p>海のように降り、傘が全く役にたたなく、先が見えない程度の雨。下水道の排水能力を超え、いたるところで道路冠水や浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>猛烈な雨 1時間に80ミリ以上</p> <p>息苦しくなるような圧迫感のある雨。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。</p>
--	---	--	--	--



- ① 鼓ヶ浦公民館
- ② 鼓ヶ浦小学校体育館(自主避難所)
- ③ 栄公民館(自主避難所)
- ④ 栄小学校体育館
- ⑤ 天栄中学校体育館
- ⑥ 郡山公民館



浸水した場合に
想定される水深
(ランク別)

- 凡 例**
- 0.0 - 0.5m 未満
 - 0.5 - 3.0m 未満
 - 3.0 - 5.0m 未満
 - 5.0 - 10.0m 未満

凡 例

収容避難所

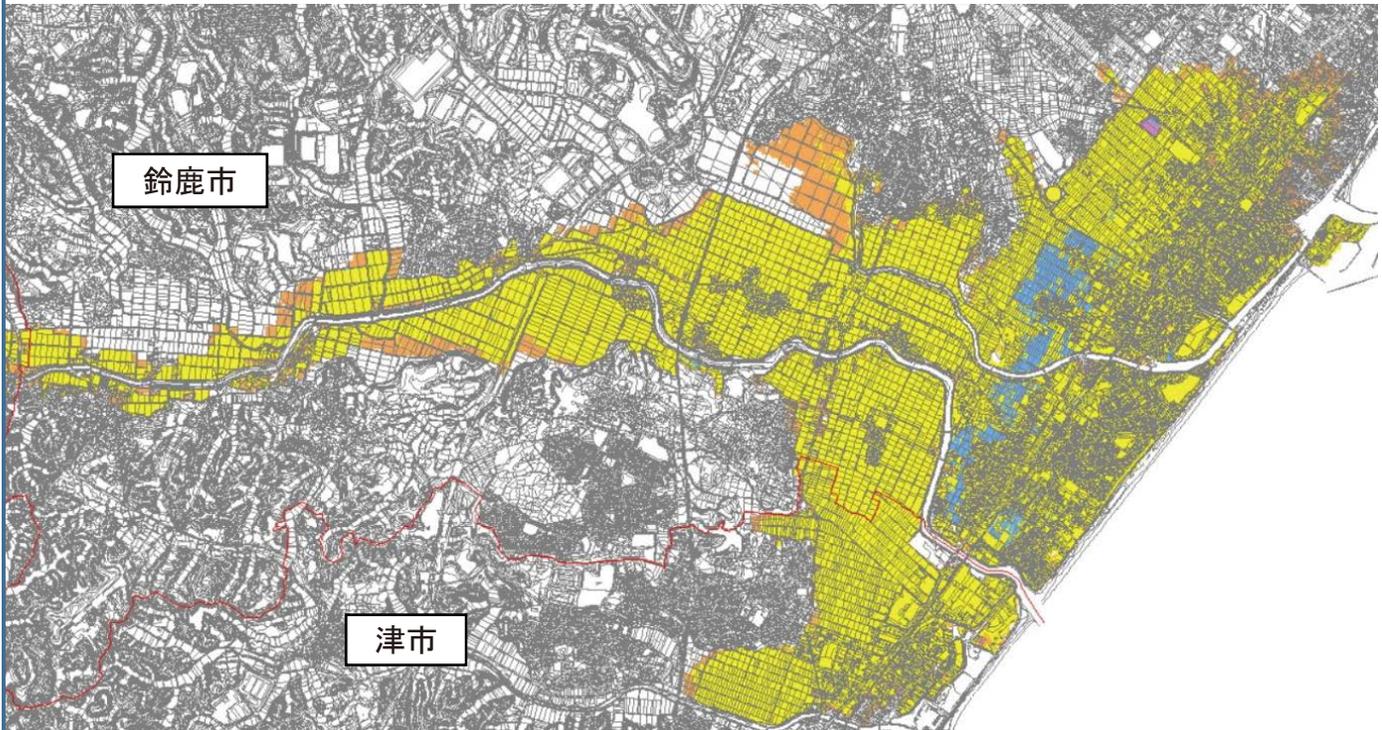
- 収容避難所(基幹・公民館)
※基幹は備蓄物資あり
- 収容避難所(津波対応)
※備蓄物資あり
- 収容避難所(その他)
※状況に応じて開設 備蓄物資なし

中ノ川洪水浸水想定区域図(想定最大規模の降雨)

※想定最大規模の降雨とは？

水害による被害の軽減を図るために想定し得る最大規模の降雨(1万1,500年以上の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大151mmまたは24時間総雨量836mm(息苦しくなるような圧迫感がある猛烈な雨)

※令和元年5月三重県指定・公表



大雨・集中豪雨 雨の降り方に注意しましょう

<p>やや強い雨 1時間に10~20ミリ</p> <p>ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続くときは注意が必要です。</p>	<p>強い雨 1時間に20~30ミリ</p> <p>どしゃ降り、傘をさしていても濡れてしまう程度の雨。道路や公園のくぼみ、低い土地に水たまりができます。</p>	<p>激しい雨 1時間に30~50ミリ</p> <p>バケツをひっくり返したような雨。道路冠水が見られ、低い土地では浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>非常に激しい雨 1時間に50~80ミリ</p> <p>滝のように降り、傘が全く役にたたく、先が見えない程度の雨。下水道の排水能力を超え、いたるところで道路冠水や浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>猛烈な雨 1時間に80ミリ以上</p> <p>息苦しくなるような圧迫感のある雨。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。</p>
--	---	--	---	--

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.0 - 0.5m 未満
- 0.5 - 3.0m 未満
- 3.0 - 5.0m 未満
- 5.0 - 10.0m 未満

凡 例

収容避難所

- 収容避難所(基幹・公民館)
※基幹は備蓄物資あり
- 収容避難所(津波対応)
※備蓄物資あり
- 収容避難所(その他)
※状況に応じて開設 備蓄物資なし

堀切川・釜屋川洪水浸水想定区域図 (計画規模の降雨)

※計画規模の降雨とは？

河川整備の目標とする降雨(30年の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大72.6mmまたは24時間総雨量273.8mm(視界不良で、傘が全く役に立たないほどの非常に激しい雨)

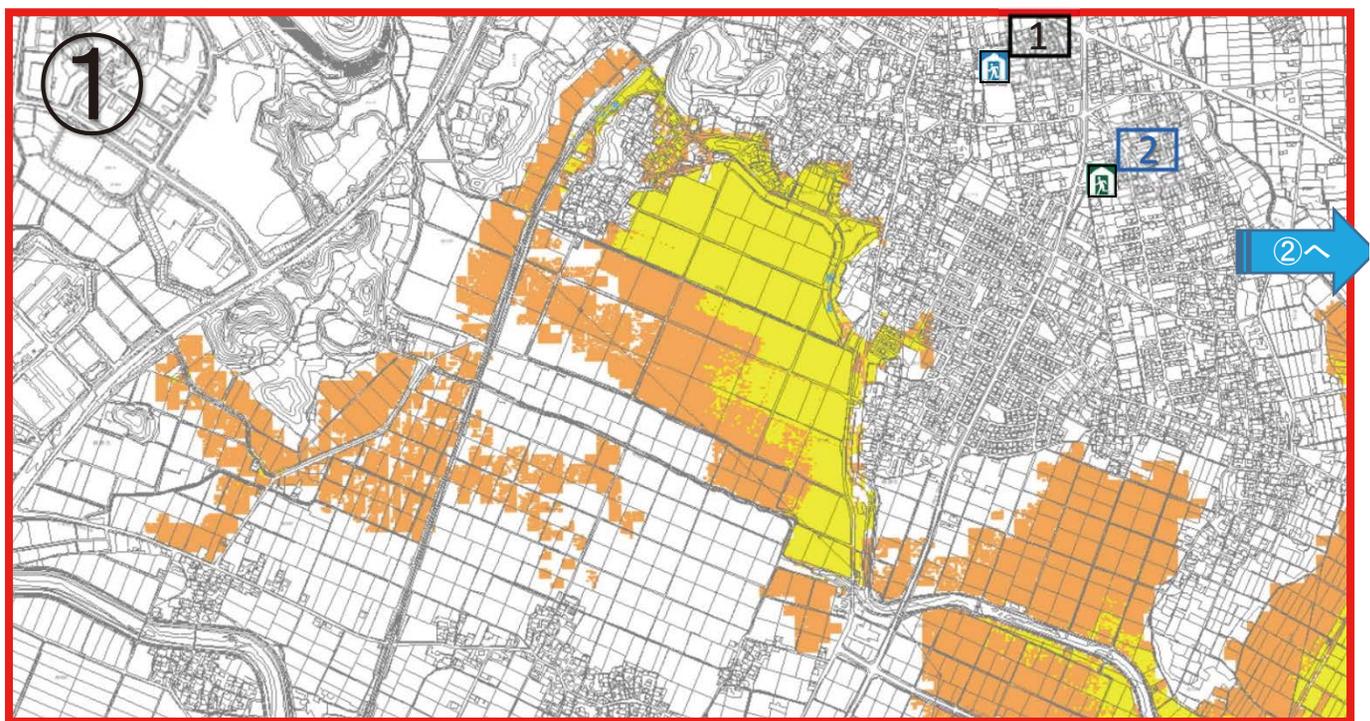
※令和元年5月三重県指定・公表



大雨・集中豪雨 雨の降り方に注意しましょう

<p>やや強い雨 1時間に10～20ミリ</p> <p>ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続くときは注意が必要です。</p>	<p>強い雨 1時間に20～30ミリ</p> <p>どしゃ降り、傘をさしていても濡れてしまう程度の雨。道路や公園のくぼみ、低い土地に水たまりができます。</p>	<p>激しい雨 1時間に30～50ミリ</p> <p>バケツをひっくり返したような雨。道路冠水が見られ、低い土地では浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>非常に激しい雨 1時間に50～80ミリ</p> <p>滝のように降り、傘が全く役に立たなく、先が見えない程度の雨。下水道の排水能力を超え、いたるところで道路冠水や浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>猛烈な雨 1時間に80ミリ以上</p> <p>息苦しくなるような圧迫感のある雨。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、避難準備が必要です。</p>
--	---	--	--	---

- 1 稲生小学校体育館
- 2 稲生公民館(自主避難所)

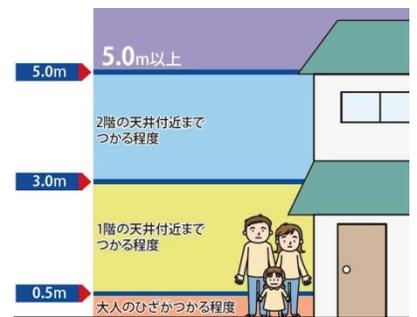


凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)	0.0 - 0.5m 未満
	0.5 - 3.0m 未満
	3.0 - 5.0m 未満
	5.0 - 10.0m 未満

凡例

収容避難所
収容避難所(基幹・公民館) ※基幹は備蓄物資あり
収容避難所(津波対応) ※備蓄物資あり
収容避難所(その他) ※状況に応じて開設 備蓄物資なし



堀切川・釜屋川洪水浸水想定区域図(計画規模の降雨)

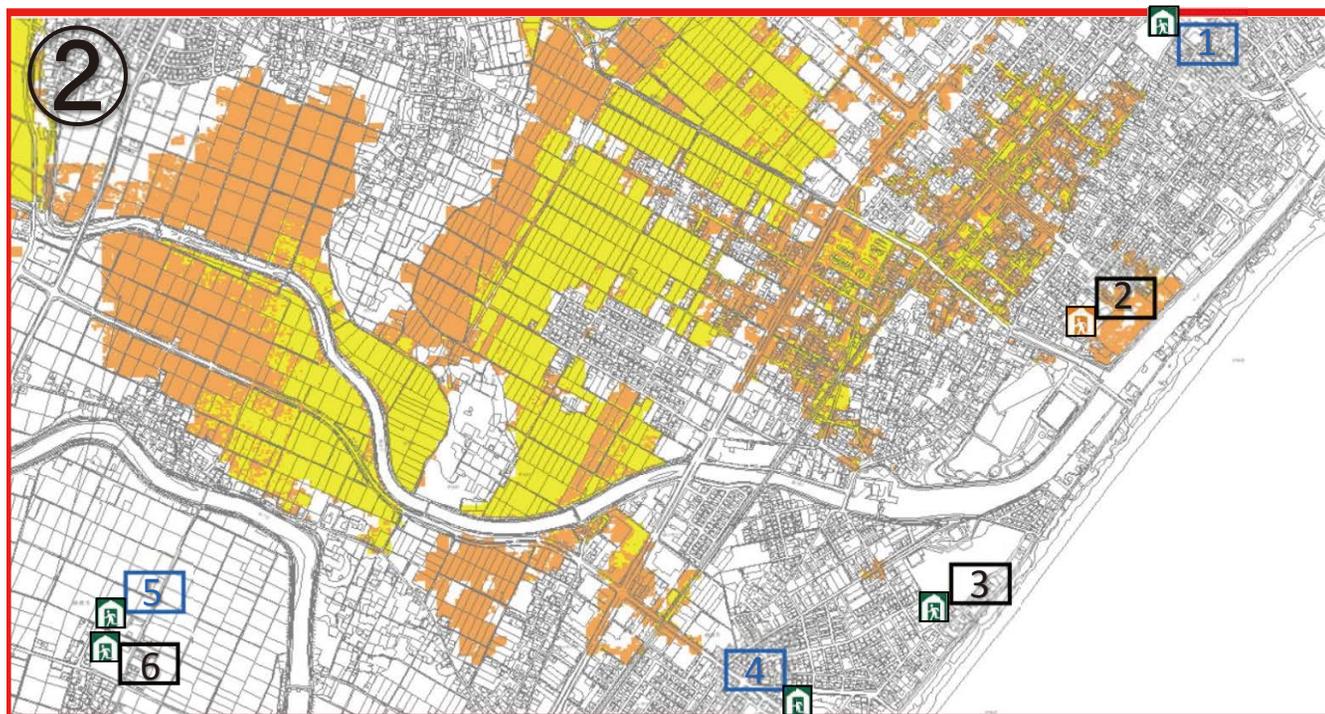
※計画規模の降雨とは？

河川整備の目標とする降雨(30年の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大72.6mmまたは24時間総雨量273.8mm(視界不良で、傘が全く役に立たないほどの非常に激しい雨)

※令和元年5月三重県指定・公表



- ① 白子小学校体育館(自主避難所)
- ② 鼓ヶ浦中学校体育館
- ③ 鼓ヶ浦公民館
- ④ 鼓ヶ浦小学校体育館(自主避難所)
- ⑤ 栄公民館(自主避難所)
- ⑥ 栄小学校体育館

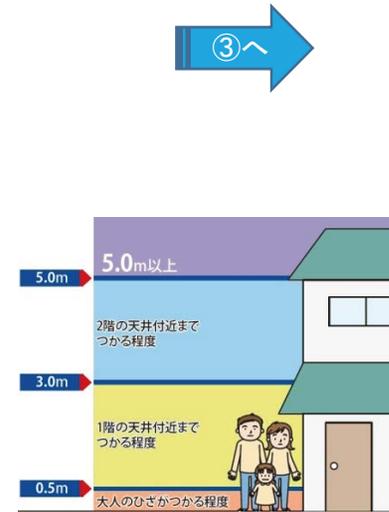


凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	0.0 - 0.5m 未満
	0.5 - 3.0m 未満
	3.0 - 5.0m 未満
	5.0 - 10.0m 未満

凡例	
収容避難所	収容避難所(基幹・公民館) <small>※基幹は備蓄物資あり</small>
	収容避難所(津波対応) <small>※備蓄物資あり</small>
	収容避難所(その他) <small>※状況に応じて開設 備蓄物資なし</small>

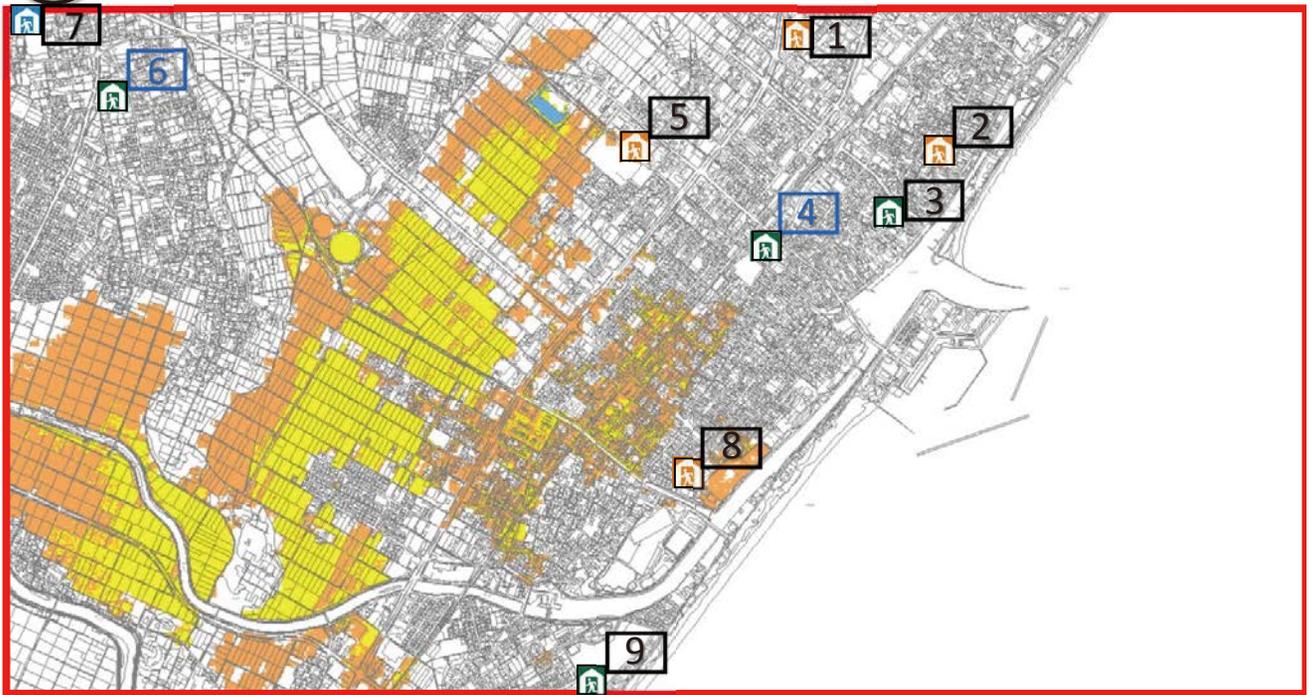
大雨・集中豪雨 雨の降り方に注意しましょう

<p>やや強い雨 1時間に10~20ミリ</p> <p>ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続くときは注意が必要です。</p>	<p>強い雨 1時間に20~30ミリ</p> <p>どしゃ降り、傘をさしても濡れてしまう程度の雨。道路や公園のくぼみ、低い土地に水たまりができます。</p>	<p>激しい雨 1時間に30~50ミリ</p> <p>バケツをひっくり返したような雨。道路冠水が見られ、低い土地では浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>非常に激しい雨 1時間に50~80ミリ</p> <p>滝のように降り、傘が全く役に立たなく、先が見えない程度の雨。下水道の排水能力を超え、いたるところで道路冠水や浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>猛烈な雨 1時間に80ミリ以上</p> <p>息苦しくなるような圧迫感のある雨。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。</p>
--	---	--	--	--





- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 鈴鹿市子育て応援館(はぐはぐ) |
| 2 | 白子コミュニティセンター |
| 3 | 白子公民館 |
| 4 | 白子小学校体育館(自主避難所) |
| 5 | 白子高校体育館 |
| 6 | 稲生公民館(自主避難所) |
| 7 | 稲生小学校体育館 |
| 8 | 鼓ヶ浦中学校体育館 |
| 9 | 鼓ヶ浦公民館 |

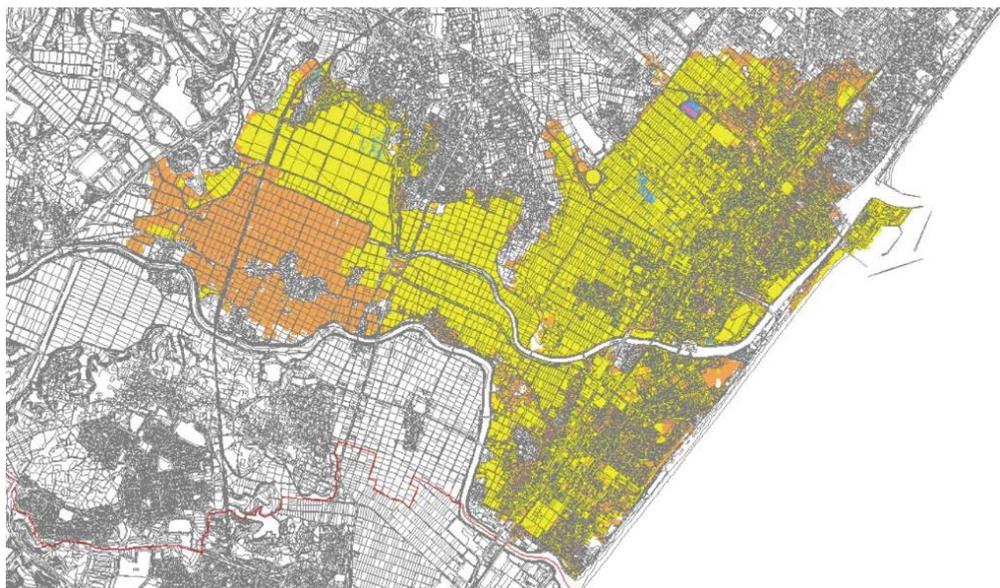


堀切川・釜屋川洪水浸水想定区域図(想定最大規模の降雨)

※想定最大規模の降雨とは？

水害による被害の軽減を図るために想定し得る最大規模の降雨(1万1,500年以上の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大151mmまたは24時間総雨量836mm(息苦しくなるような圧迫感がある猛烈な雨)

※令和元年5月三重県指定・公表

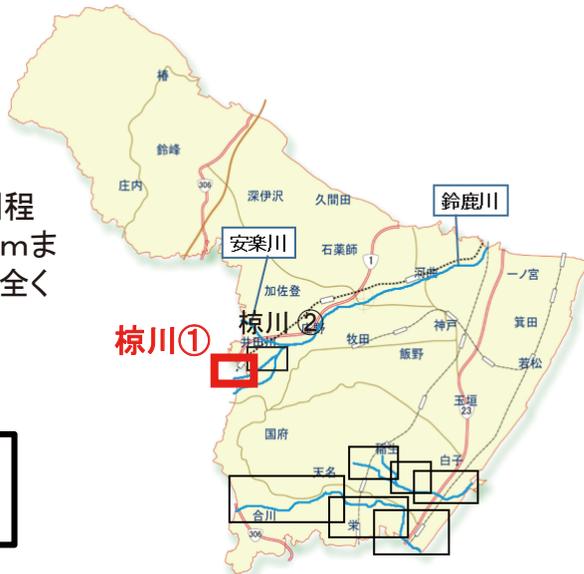


椋川洪水浸水想定区域図 (計画規模の降雨)

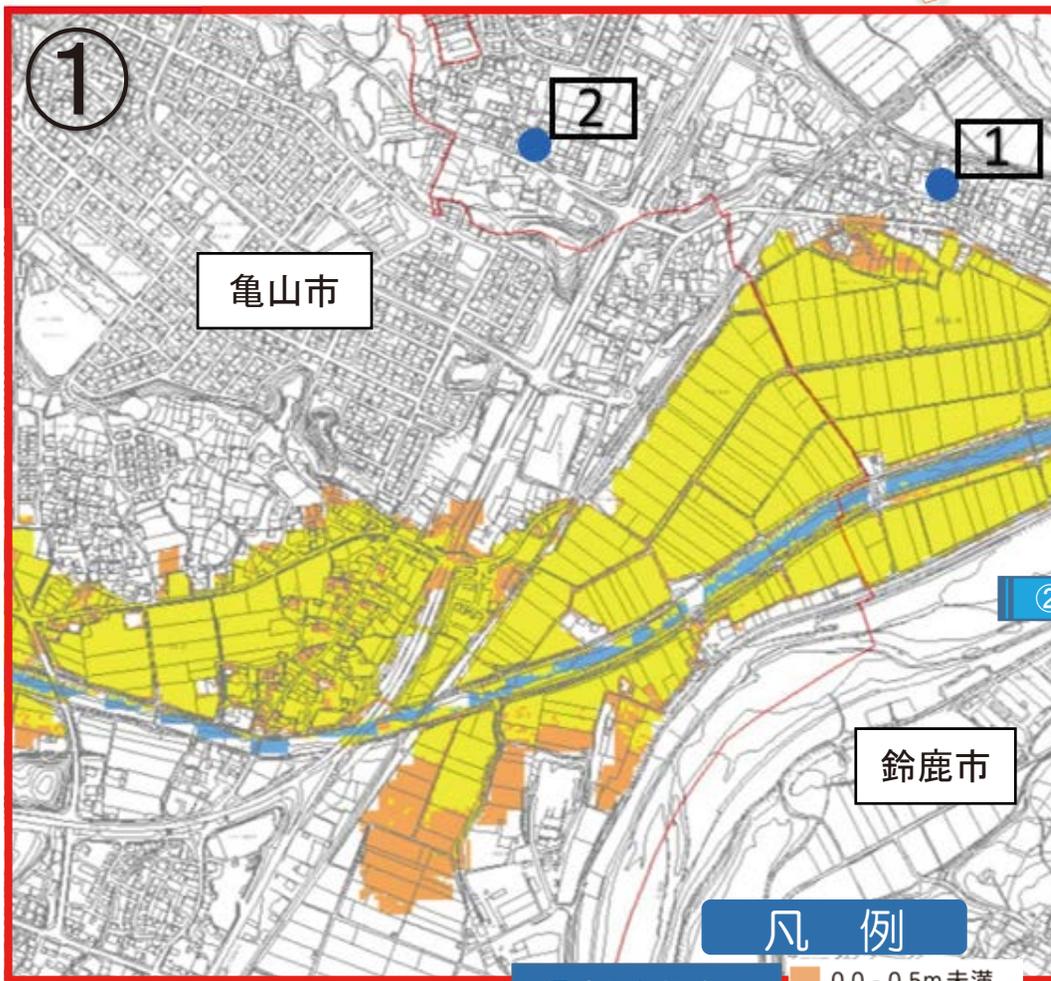
※計画規模の降雨とは？

河川整備の目標とする降雨(150年の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大74.4mmまたは6時間総雨量268mm(視界不良で、傘が全く役にたたないほどの非常に激しい雨)

※令和元年5月三重県指定・公表



- 1 小田町公民館(自治会集会所)
- 2 小田町野会館(自治会集会所)



凡例

浸水した場合に
想定される水深
(ランク別)

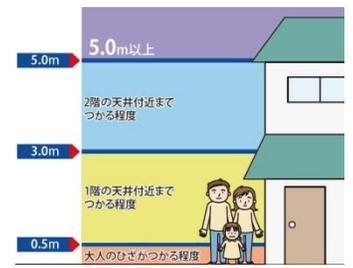
- 0.0 - 0.5m 未満
- 0.5 - 3.0m 未満
- 3.0 - 5.0m 未満
- 5.0 - 10.0m 未満

凡例

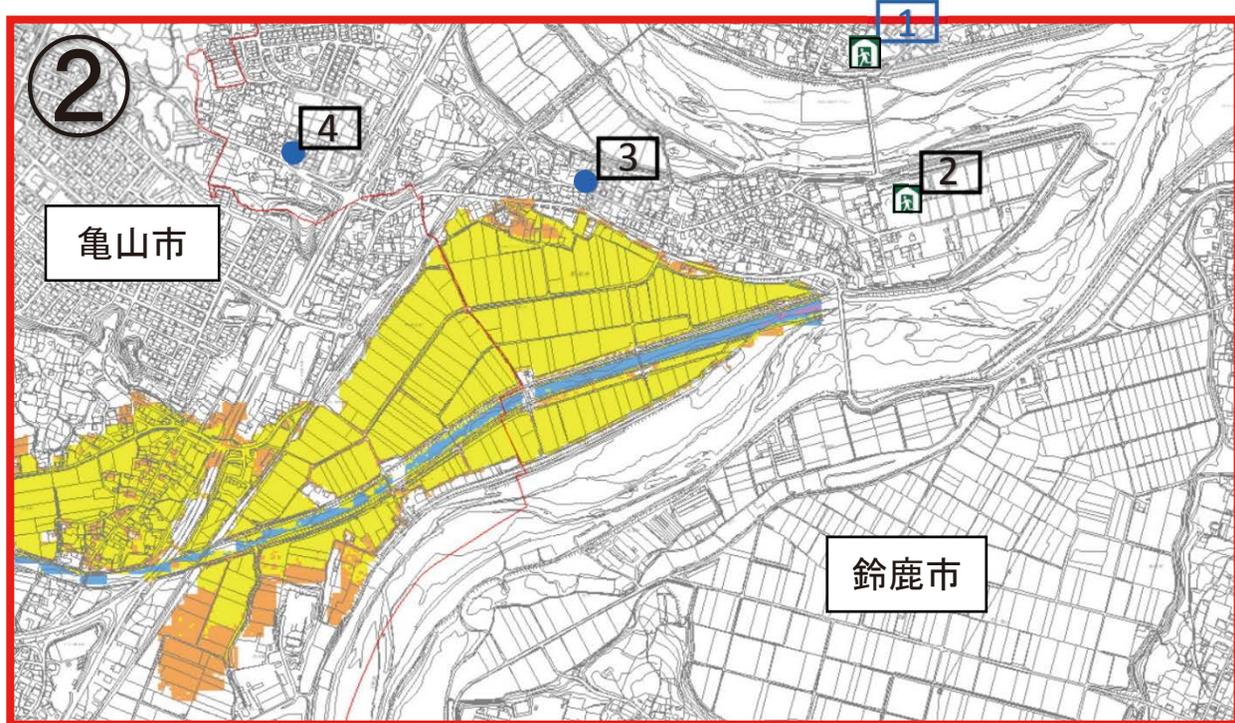
- 収容避難所
- 収容避難所(基幹・公民館)
※基幹は備蓄物資あり
- 収容避難所(津波対応)
※備蓄物資あり
- 収容避難所(その他)
※状況に応じて開設 備蓄物資なし

大雨・集中豪雨 雨の降り方に注意しましょう

<p>やや強い雨 1時間に10~20ミリ</p> <p>ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続くときは注意が必要です。</p>	<p>強い雨 1時間に20~30ミリ</p> <p>どしゃ降り、傘をさしても濡れてしまう程度の雨。道路や公園のくぼみ、低い土地に水たまりができます。</p>	<p>激しい雨 1時間に30~50ミリ</p> <p>バケツをひっくり返したような雨。道路冠水が見られ、低い土地では浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>非常に激しい雨 1時間に50~80ミリ</p> <p>滝のように降り、傘が全く役にたたく、先が見えない程度の雨。下水道の排水能力を超え、いたるところで道路冠水や浸水被害が発生する恐れがあります。</p>	<p>猛烈な雨 1時間に80ミリ以上</p> <p>息苦しくなるような圧迫感のある雨。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。</p>
--	---	--	---	--

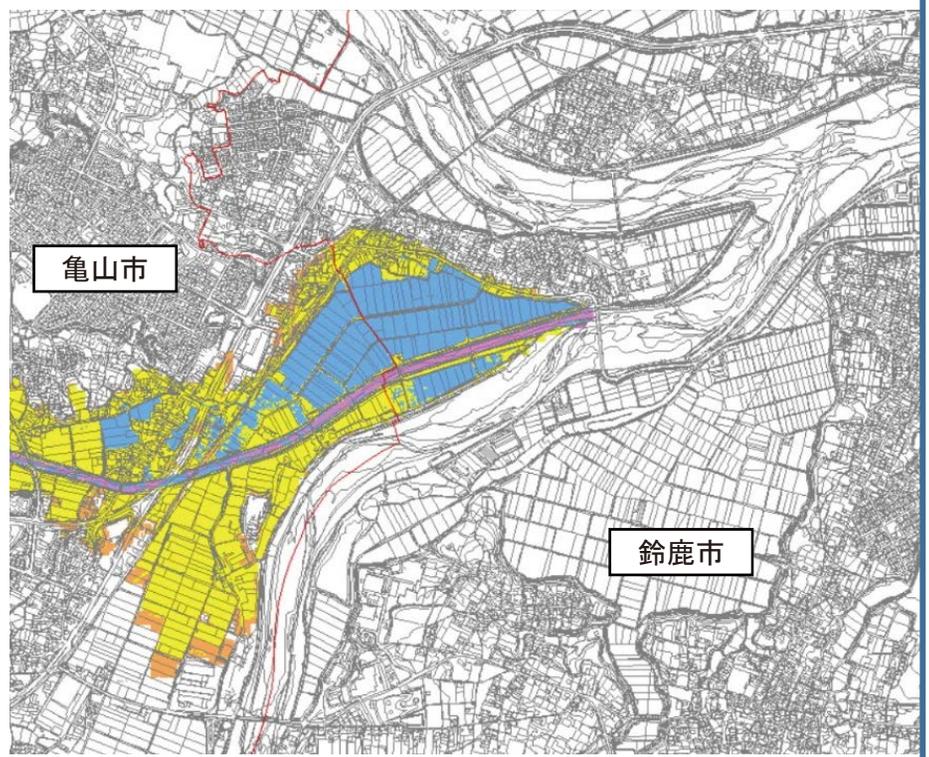


- 1 井田川公民館(自主避難所)
- 2 井田川小学校体育館
- 3 小田町公民館(自治会集会所)
- 4 小田町野会館(自治会集会所)



椋川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模の降雨)

※想定最大規模の降雨とは？
 水害による被害の軽減を図るために想定し得る最大規模の降雨(1万1,500年以上の間に1回程度の大雨)で、想定雨量は、1時間最大177.3mmまたは24時間総雨量836mm(息苦しくなるような圧迫感がある猛烈な雨)
 ※令和元年5月三重県指定・公表



※施設数などは、令和2年6月1日現在のものです。

今回の特集に関するご意見・ご感想は防災危機管理課
 ☎ 382-9968 📠 382-7603 📧 bosaikikikanri@city.suzuka.lg.jp